

## ジーン・ケリー

Gene Kelly

生年月日 1912/08/23

出身地 アメリカ／ペンシルヴェニア州ピッツバーグ

没年 1996/02/02

関連人物 パトリシア・ウォード（元妻）  
ベッツィ・ブレア（元妻）

## 【バイオグラフィ】

■戦後最大のミュージカル・スター。本名はEugene Curran Kelly。8歳の頃からダンス・レッスンを受け、カレッジではジャーナリズムを学ぶ。しかし大恐慌が元で学校を辞め、幾つかの仕事をしながら兄と共にタップ・ダンスのコンテストに出場などをしていた。やがてピッツバーグ大学で法律を学び卒業。家族でダンス・スクールを経営していたが37年にNYへ。そこでダンス教師を始めるが、翌年ブロードウェイのコーラス・ダンサーとしてデビュー。4年に渡って実力を発揮して42年、MGMに認められジュディ・ガーランドの相手役として“For Me and My Gal”で映画デビューする。本格的に活躍を始めたのは戦後だが、49年の「踊る大紐育」の頃から独自のミュージカルを色濃く反映させて「巴里のアメリカ人」、「雨に唄えば」で名実共に絶頂期を迎えた。その後「舞踏への招待」ではモダン・バレエの要素を持ち込み、ミュージカル映画を芸術の域まで高めるなど、その功績は大きい。ベッツィ・ブレアとは41年に結婚して一女をもうけたが57年に離婚。その後60年に振付助手だった女性と再婚して二児をもうけたが73年に死別。90年にパトリシア・ウォードと再婚した。96年にこの世を去った。

## 【フィルモグラフィ】

ザッツ・エンタテインメントPART3 (1994)	出演
愛と復讐のヒロイン (1986)	出演
南北戦争物語 愛と自由への大地 (1985)	出演
ザッツ・ダンシング! (1984)	製作総指揮, 出演
ザナドゥ (1980)	出演
ジェームズ・スチュアートのすべて (1980)	出演
ビバ・ニーベル (1977)	出演 : ウィル・アトキンス
ザッツ・エンタテインメントPART2 (1976)	監督, 出演
ザッツ・エンタテインメント (1974)	出演
エーゲ海の旅情 (1973)	出演 : ビリー・ボイル
テキサス魂 (1970)	監督, 製作
ハロー・ドーリー! (1969)	監督
プレイラブ48章 (1966)	監督
ロシュフォールの恋人たち (1966)	出演
何という行き方! (1964)	出演 : ピンキー・ベンソン
ジゴ (1962)	監督
わが道を行く (1962)	出演
風の遺産 (1960)	出演 : E・K・ホーンベック
愛のトンネル (1958)	監督
初恋 (1958)	出演

魅惑の巴里 (1957)	出演 :バリー・ニコルズ
ハッピー・ロード (1957)	監督,製作,出演 :マイク・アンドリュース
いつも上天気 (1955)	監督,出演 :テッド・ライリー
舞踏への招待 (1954)	監督,出演
我が心に君深く (1954)	出演
ブリガドーン (1954)	出演 :トミー・オルブライト
赤い唇 (1952)	出演
雨に唄えば (1952)	監督,出演 :ドン・ロックウッド
巴里のアメリカ人 (1951)	出演 :ジェリー・マリガン
サマー・ストック (1950)	出演
踊る大紐育 (ニューヨーク) (1949)	監督,出演 :ゲイビー
私を野球につれてって (1949)	出演
三銃士 (1948)	出演 :ダルトニアン
踊る海賊 (1948)	出演 :セラフィン
ワーズ&ミュージック (1948)	出演
でっかく生きる (1947)	出演
ジークフェルド・フォリーズ (1946)	出演
錨を上げて (1945)	出演 :ジョセフ・ブレイディ
カバーガール (1944)	出演
クリスマスの休暇 (1944)	出演
ローレンの反撃 (1943)	出演
デュバリイは貴婦人 (1943)	出演
勝利への出撃 (1943)	出演